

ステージ通信



Vol.13 2006 夏

Pre-stage Voice 1
「音楽・韓国現代演劇が観たい!!」
 韓国 木花 / ロミオとジュリエット

Pre-stage Voice 2
「音楽・劇場の子どもたち」
 北九州ドラマ制作工房・各種物語 わたしの夏(2006)
 子どもたちの劇場シリーズ
 子どものためのシェイクスピア「リチャード三世」 若狭はら音楽会2006
 フロントフェスティバル「ヒーロー」 北九州児童合唱団

Resonance in HIBIKI HALL
2006響シリーズ第2弾
「野平一郎 ベートーヴェンの世界」

Stage Preview
 「歌」山岸紀一 名人伝
 劇団「山岸紀一 Go!Go!公演」トリテ〜鼓
 伝説の女神
 舞臺劇「正しい街」
 インターネットより選定
 筑師の人
 北九州芸術劇場プロデュース「緑燈」
 春風亭小朝・林家正幸二人会
 松竹大歌舞伎「十八代目中村勘三郎 健名披露」公演
 第4回北九州イベントマインフェスティバル
 2006北九州国際音楽祭「プレ・トークショー」すきまごうち
 国際潮流ウィーク2006参加事業 / チャロ・シュミット
 2006響シリーズ第1弾 市原多朗・緑川まりテュオリサイトル
 2006北九州国際音楽祭 ほか

演劇・音楽えとせとら 連載コラム
 演劇 / 音楽 / Audience Impression ~観客席から~

Program Calendar
 北九州芸術劇場チケットクラブのご案内 / 響ホール「友の会」のご案内



北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812 北九州小倉北区室町1丁目1-11 リバーウォーク北九州6F
 TEL 093-562-2655 FAX 093-562-2526 (5F芸術文化情報センター)
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>
 ●新幹線:新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
 ●空港:北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
 ●JR:小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
 ●乗用車:都市高速道路、小倉駅北ランプから車で5分
 ●専用の駐車場はございません。リバーウォーク北九州(1時間300円)ほか周辺の駐車場をご利用ください。尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。(第2パーキングでは土日祝のみご利用可)



響ホール HIBIKI HALL

〒805-0062 北九州八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内
 TEL093-662-4010 FAX093-662-0100
<http://www.kicpac.org/hibiki/>
 ●JR:鹿児島本線八幡駅下車。徒歩約10分。
 ●バス:西本町・八幡駅前下車 徒歩約8分
 市立八幡病院前下車徒歩約5分/国際村交流センター前下車徒歩約2分
 ●乗用車:都市高速道路、大谷ランプから車で10分。

ステージ通信Qへのご意見・ご感想をお寄せください。●奥青な空に走る飛行機雲のように、心に鮮やかに描いていく夏の思い出。今年も北九州芸術劇場では、「子どもたちの劇場シリーズ」をラインアップしました。響ホールでは、日本の名曲からオペラまで、本物の歌声をたっぷりと満喫いただけるコンサートもご用意。北九州芸術劇場と響ホールで、いつまでも色あせない夏の思い出をつくりませんか。みなさんからの観劇のご感想なども掲載いたしますので、ぜひお寄せください。劇場及び北九州芸術文化振興財団のホームページから「ステージ通信Q」アンケートにアクセスできます。⇒「ステージ通信Q」ではみなさまからのご意見、ご感想をお待ちしています。
 〒803-0812 北九州小倉北区室町1丁目1-11 リバーウォーク北九州5階 北九州芸術劇場 芸術文化情報センター「Q感想」係
 FAX093-562-2526 MAIL:info@kicpac.org

Ticket Information

財団主催・共催公演チケットのお買い求めは

お電話で
 お電話でご予約後、店頭でお取り取りください。
TEL.0570-02-9999
 [音声自動認識 10:00~23:30]
TEL.0570-02-9966
 [Pコード予約 10:00~23:30]
TEL.0570-084-008
 [Lコード予約 24時間]

窓口で
 下記プレイガイドに直接お越しください。
北九州芸術劇場プレイガイド
 ●チケットお取り扱い 10:00~19:00
 北九州小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F
 *クレジットカード不可
 芸術文化情報センター-TEL093-562-2655 (10:00~20:00)
響ホール・事務室
 ●チケットお取り扱い 9:00~17:00
 北九州八幡東区平野1-1-1 (国際村交流センター内)
 *一般発売初日のチケット発売は10:00からです。*クレジットカード不可
 TEL093-662-4010 (9:00~17:00)

(財)北九州芸術文化振興財団
 ●チケットお取り扱い 9:00~17:00 (土・日・祝日休み)
 北九州八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F
 *一般発売初日のチケット発売は10:00からです。*クレジットカード不可
 TEL093-662-3025 (8:30~17:00)

チケットぴあ
 ●チケットぴあ店舗
 ファミリーマート、サンクス
 問 TEL0570-02-9111 (10:00~21:00)
 *コンビニエンスストアをご利用の場合、子ども券の購入は、お電話などでご予約後のお引き換えのみご利用いただけます。
ローソンチケット
 ●ローソン [Loppi (ロッピー)]、ダイエー店頭 (一部)
 問 TEL0570-000-777 (音声案内24時間)

インターネットで
 下記のサイトからお申し込みください。

北九州芸術劇場
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguidance/main.html>
 *北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはお買い求めいただけません。
チケットぴあ
<http://t.pia.co.jp/kyushu>
 ●公演によっては上記以外でのお取り扱いもございます。

ステージ通信Q
 に関するお問合せは
 (財)北九州芸術文化振興財団
 ☎093-562-2655

特集

韓国現代演劇が観たい!!

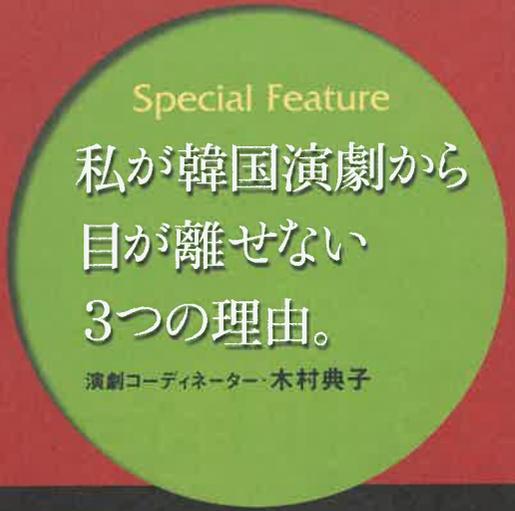
the Korean
Contemporary
Theatre

昨年の日韓友情年では、舞台に限らず様々な分野での文化交流が行われ、北九州芸術劇場でも韓国現代創作舞踊の第一人者である金梅子さん(劇舞芸術院)の「沈清」や、02年に東京とソウルで上演された日韓共同製作作品「その河をこえて、五月」、日韓の伝統音楽家たちの共同作業と金理恵さんの韓国伝統の舞による「白い道成寺」を上演。そして今年7月、韓国の劇団として初めて劇団 木花が北九州芸術劇場で公演します。今号では韓流俳優の礎とも言える“韓国現代演劇”の魅力に迫ります。

写真/劇団 木花「ロミオとジュリエット」より

the Korean Contemporary Theatre

韓国現代演劇が観たい!!



Special Feature
私が韓国演劇から
目が離せない
3つの理由。

演劇コーディネーター・木村典子

1 パワフルな俳優たち

ここ数年、韓流ブームと韓国映画ブームで多くの韓国の俳優たちが日本でも知られるようになりました。韓国現代演劇の魅力の一つは、翻訳劇であろうと、創作劇であろうと、ミュージカルであろうと、舞台上に立つ俳優たち。映画界には、大学路（デハル）の劇場街で50あまりの劇場が集まっているが「元気なら、映画界も元気になる」という話がある。

含め韓国の各アートシーンで生まれた流れの一つでもあります。韓国古来からの四つの打楽器を使った農楽（サムルリ）、タルチュム（仮面劇）など、各種伝統演劇の技法を劇構造の中に組み込みながら、韓国の人々の生を躍動感ある表現で浮き彫りにしています。伝統は守られることも大切ですが、今を生きる人々の中で新たな表現となって、再生されるべきものだと感じさせられます。

劇団木花の呉泰錫は、このような韓国演劇の支流を開拓し、今も実践している劇作家・演出家です。彼が切り開いてきた、「伝統の現代化」という仕事は、李滄澤（イソク）演劇団（イソク演劇団）、金汎甫（キムパンブ）演劇団など、次世代に引き継がれながらまた新たな伝統の再生が韓国現代演劇界の中で繰り返されています。

3 小劇場のダイナミズム

ソウルには、アジアのプロロードウェイともいえる大宇路という街があります。この街は大小50あまりの劇場が点在する現代演劇のメッカです。最近では演



ここ数年、日本戯曲の公演も盛んになっている。「海と日傘」(作/松田正隆、演出/ソノ・ソノ)が日本戯曲としては初めて05年に東亜演劇賞作品賞を受賞。

アジア的なテイストと特有の身体表現で人気の劇団旅行者の「夏の夜の夢」(作/W・シェイクスピア、演出/ヤン・ジョンウン)。

伝統的でありながらも斬新な演出、パワフルな俳優、アンサンブルの力で観客を魅了する劇団木花の05年の作品「龍虎相博」(作・演出/オ・テソク)。06年第42回東亜演劇賞犬賞受賞。

テレビドラマで活躍するクォン・ヘヒョも舞台俳優としてよく出演している。最新作「A Number」(作/キャリル・チャーチル、演出/イ・ソノヨル)では、大先輩イ・ホジェと共演。

2 伝統と現代のミックス

初めて韓国の現代演劇にふれた時、とても新鮮に感じたのが、「伝統」と「現代」をつまぐミックスし、実験的で洗練された舞台を作り上げていることでした。これは70年代後半以降、演劇も、劇のジャンルも多様になり、創作劇、翻訳劇、ミュージカル、そして「ナンタ」のようなノンバーバルパフォーマンスまで、各種の作品が公演されています。でも、何といても韓国現代演劇の魅力は、100席〜150席あまりの小さな劇場での小劇場公演。小劇場での公演は最低2週間以上のロングランが基本で、このような小さな空間で鍛えられた俳優と作品との出会いはとても魅力的です。そして、客席もとても賑やか。可笑しければ大きな笑い、が劇場を揺り動かし、悲しければハンカチで目元を押える姿とともに鼻をすする音があちらこちらから聞こえてきます。時には携帯電話の呼び出し音まで鳴り響き、迷惑なこともありますが、「舞台と客席がひとつの作品を共有し、一緒に作り上げる楽しさを感じられます。韓国のタルチュムやパンソリをみてわかるように、演者は観衆を忘れることなく、客席に向かって言葉と身振りで合の手を入れ、劇の中に観衆を取り込みながら進めていきます。これは、古くから演者と観客の間で育てられてきた演劇を楽しむ知恵なのかもしれません。

演劇を楽しむ知恵なのかもしれません。

韓国現代演劇が観たい!!

私なりの韓国現代演劇の魅力をあけてみました。劇団木花はこのような魅力を備えた韓国を代表する老舗劇団です。そして劇団代表であり、劇作家・演出家の呉泰錫は、韓国現代演劇の新しいパラダイムを切り開いた誰もが認める第一人者です。呉泰錫は今年66歳（1946年生）になりますが、今も新聞アンケートで韓国でもっとも実験的な演出家1位、韓国を代表する演出家1位に選ばれているほど、今日的な作品を作りつづけています。韓国現代演劇の父と劇団木花の『ロミオとジュリエット』にご期待ください。

木村典子 Kimura Noriko

1997年にソウル延世大学語学堂へ留学し、1999年より日韓の舞台コーディネーターとして活動を始め、劇団 木花に在籍しつつ、太田省吾「更地」(00~01年)、松田正隆「海と日傘」(03~04年)などを韓国の俳優、スタッフと製作。現在ソウル在住。雑誌などへの韓国演劇に関する記事寄稿も多い。



韓国の新しい伝統を模索する劇団青羽の代表作「焼けつく日差」(脚色・演出/キム・カンボ)

ミュージカルは韓国でも大人気。PMCプロダクション「タルゴナ」(作/オ・ウニ、演出/イ・ヒョンギョ)など小劇場ミュージカルも盛んだ。

대학로에 가보자! 大学路に行ってみよう!

韓国で小劇場演劇が盛んに上演されているのはソウルにある大学路という地域。ソウルに旅行するついでに立ち寄ってみてはいかがでしょう?

●公演情報を探す

まずは公演情報サイトや劇場サイトにアクセスしインターネットで公演を探してみよう。チラシ画像や写真もたくさん掲載されているし、無料の翻訳サイトを利用すれば作品の内容もかなりの程度分かる(但し、固有名詞の翻訳は苦手)。カレンダーからの検索もできるの、限られた日程の場合でも便利。気になる公演を見つけたら時間や劇場をしっかりと確認しよう。会場制たり登録項目の事情で残念なスケジュールでの予約は困難だが、韓国では当日券で演

北九州芸術劇場 初登場
韓国劇団 木花 MOKHWA

『ロミオとジュリエット』

北九州アジアパフォーミングアーツフェスティバル

韓国演劇界の鬼才が描く、名作『ロミオとジュリエット』

80年代から今日に至るまで、つねに韓国演劇をリードし続けてきた呉泰錫(オ・テソク)が率いる劇団木花。呉自らが演出する『ロミオとジュリエット』は1995年に初演、以来再演を重ねている木花の代表作の一つ。舞台を韓国の李王朝期に移し、莊園領主の家同士の抗争を背景に、韓国の舞踊やマダンなどを巧みに取り入れながら、善悪の怨と悪劇を描きます。特に衝撃的なラストシーンは狂巻、古典名作の枠を超えて、現代の世界情勢を鋭く烙印出しています。

- 原作 ウィリアム・シェイクスピア
- 演出 呉泰錫
- 出演 劇団 木花
- 7月21日(金) 19:00開演
- 7月22日(土) 13:00開演・17:00開演(開演は開演の30分前)
- 小劇場
- 一般¥3000、学生¥2000(大学生以下)
- *全席自由・日時指定 *当日500円増
- *託児あり(有料・要予約)
- 7/21(金) 終演後アフタートークあり。
- 出演:呉泰錫、金守珍(新宿梁山泊代表)

チケット好評発売中
チケットぴあ ●Pコード 368-157
ローソンチケット ●Lコード 86055

呉泰錫(オ・テソク)
劇団木花代表。67年「ウェディングドレス」で文壇デビュー、朝鮮日報文学賞受賞。現在、韓国が世界に誇る演劇人の一人で、「韓国の唐十郎」とも呼ばれる。時代を超えた普遍的なメッセージを伝える彼の作品は、国内外で高い評価を得ている。代表作に「春の妻」「胎」「沈清はなぜ2回インダンスに身を投げたか」など。

●劇場に行ってみる

大学路は、地下鉄4号線の悪化(6分)や週末の公演でない限りは売り切れの心配もない。前売り当日の金額の差もないので、公演当日の2時間くらい前までに劇場に行けば大丈夫。



●国立劇場
<http://www.ntok.go.kr>

●芸術の殿堂
<http://www.saco.or.kr>

取材協力/木村典子・成書雄・北村功治

劇場から歩いていける韓国料理店MAP



味術(ミスル) 미술



韓辛(からから)馬借店 가라가라



＜伝統芸能から＞
マダン◎韓国語で「庭」「広場」という意味だが、日本語でみる以上の演劇的「ユマンス」を含んでいる。昔韓国の家では、屋敷の庭(マダン)で結婚式をしたり、芸人を呼んでマダンで見物物をしてもらった。その演じられたものがマダン劇であるが、現代演劇では単なる伝統芸能の様式としてよりは、人が集まる「場」である劇空間の意味とその批判精神が取り入れられている。
ハンソリ◎朝鮮半島の伝統芸能の一つであり、物語に節をつけて歌うもの。演目は12編あったが、現在も歌われているのは香春歌、沈清歌、興夫歌、水宮歌、赤蓮歌の5編。演劇や映画の題材として取り入れられることも多い。

＜最近の日韓演劇交流＞
今年3月にアルゴ芸術劇場で、韓国演出家協会主催によるアジア演劇演出家ワークショップが開催された。韓国から、パク・チヨウヒさん(平心)、パク・クンヨン(原作)とソン・チヨウさん「椅子」キム・ミンヒさんが参加台湾から蔡祐さん「蝶の群れ」、そして日本から松本祐子さんが20世紀少女歌唱集「郵便信作」で参加した。また、昨年は日韓友情年だったこともあり、日本での韓国現代演劇「トマリ」ディンヤンや韓国の劇団による日本戯曲の翻訳上演、日韓共同プロジェクトによる作品など多くの作品が上演された。(参考資料 岡本昌臣氏「マダン」の演劇講座 <http://oops.midi.co.jp/~mokrnt/>)

この日は、事件の終盤部分のシーン作りにも取りかかりました。とある場所から出たてでも出られなくなった人と、それを出してあげる立場の人。外に出たい人が、出してくれる人に言葉や態度で本当に「出してほしい」気持ちを伝え、本当に「出してあげたい」気持ちで対応しないと扉は開けてもらえません。

「リン」は過程が大事だとよく聞きますが、仲間と話し合ったり、本気の音動をやってみたりする様子からは、「ミニミニ」に必要要素や自分以外の人の気持ちを想像してみる体験が、その過程を通して生まれることがよく分かります。

「くじら島騒動顛末記」の結末はまだ決まっています。7月の発表公演では、どのような物語になっているのか楽しみです。

みんなで話し合って展開を考える



「くじら島騒動顛末記」の子どもたち

しょうすけ (12)
「自分たち」でつくりたくないといけないから大変だけど、ストーリーができていくと楽しかった。

いよき (14)
みんなで協力していろんな作業に取り組んでいくのが楽しいです。

リン (15)
学校の先生に勧められて参加しました。

はまち (14)
自分たちで考えて表現するのは、すごく難しいけど、とてもおもしろい。

しょうた (11)
お芝居の練習が楽しいです。

もっちゃん (11)
去年の「チャレンジえんげき」がとっても楽しくて、「またやってみよう」と思ったので参加しました。

ハム (12)
「チャレンジえんげき」に参加したときに失敗したのでリベンジに来ました。

まほ (13)
劇をつくることに興味があります。今までやったことがないことを体験できておもしろいです。

あいち (11)
小劇場に来たら感じが良かったです。

みーちゃん (14)
「くじら島」の控がおもしろいですよ。

さゆき (12)
台本がなく、新しい自分を見つけられるところがおもしろくて、1回目から参加しています。

ちゅー (12)
ちょっとは苦戦したりするけど…自分が納得できるまで挑戦してみたいです。

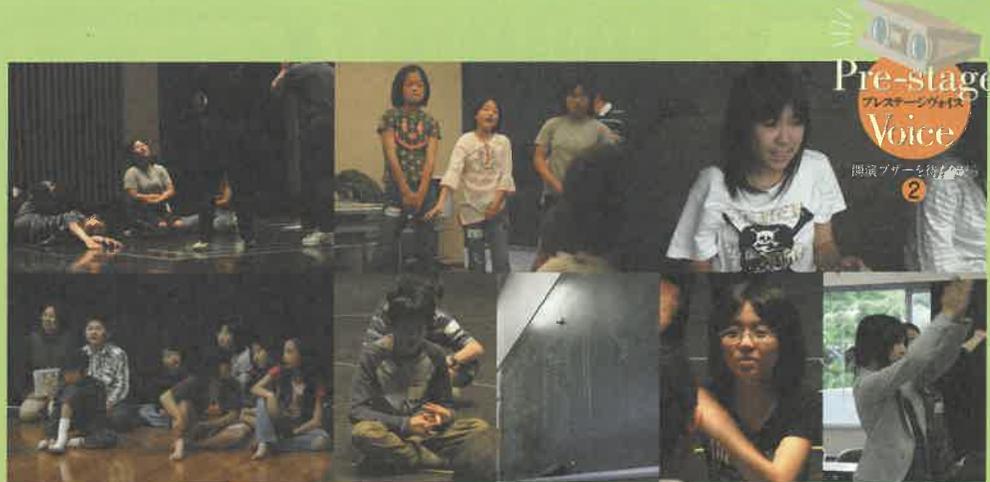
みーちゃん (11)
その役になりきったり、自分の新しいところに気がついたりするのが楽しいです。

ひろき (10)
去年、姉が参加しているのを見て、ぼくもやってみようと思いました。お話がおもしろいです！

ゆい (13)
みんなで協力してひとつの語をつくりあげるのが楽しいです。

なみ (12)
今日は初めての小劇場でちょっと緊張したけど楽しかった！

ちいちゃん (11)
やるたびに合図やおはなしが変わるところがおもしろいです。



特集 劇場の子どもたち

「劇場」は、大人がおしゃれして普段と違う雰囲気を楽しみに来る、そういう場所でもあるけれど、家族と一緒に楽しんだり、大人と子どもと一緒に作品づくりに取り組んだり…そういう場所でもあるのです。

北九州
ドラマ創作工房
編

昨年の9月から始まった今回の北九州ドラマ創作工房には、子どもから会社員、学校の先生など全部で35名が参加。そのうち18名が小中学生です。昨年の子どものための演劇ワークショップ「チャレンジえんげき」に参加して「お芝居をつくるのが好きになっちゃった」という子、「お話をやるのが好きでひとり台本を書いたりしていたけど、みんなとつくるとうなるんだ」と参加してくれた子どもいます。

「ドラマ」とは、自分の感覚や想像力を発見し、表現力を高めていく演劇活動のこと。特に、北九州ドラマ創作工房では、参加者が拠点地域を取材として見つけた「ドラマ」の中から新しい物語を創り出すというスタイルで作品を創っています。小倉南区の吉田市民センターを拠点に題材探しをした今回は、新北九州空港の近く、曾根干潟にぽつんと浮かんでいる小さな無人島「間島」を通



称くじら島」が物語の舞台となりました。最初から決まった台本はなく、この島を題材に「もし、自分がその場にいるその人だったら、どのように感じてどんな行動をするのか」を参加者自身が徹底的に考え、シーンを作っていきます。

取材をしたこの日は吉田市民センターを離れ、北九州芸術劇場の小劇場で取り組む最初の回。物語の骨組みは大体組みあがり、その中の出来事を具体的にしていく作業に入ったところです。

くじら島で暮らす家族たちに起こる事件の場面を、演出の太宰久夫さんと大塚恵美子さんに見せ、「なぜこういう展開なのか」「無理に話を説明して不自然なところはどうすればいいのか」を話し合いました。この話し合いの場では、大人も子どもも関係なく、この人だったらどうするのか、をどんどん考え、意見を出し合います。

その状況にいるその人だったらなんて言うだろう？

夏休み、家族で楽しむ劇場カレンダー

7/2 sun

平成18年度北九州ドラマ創作工房発表公演
くじら島騒動顛末記

日時◎7/2(日) 13:00開演・17:00開演/小劇場
料金◎無料(事前申込の方対象)
出演◎平成18年度北九州ドラマ創作工房に参加したみなさん
演出◎太宰久夫、大塚恵美子(共同演出)
お問い合わせ◎北九州芸術劇場 学芸係 TEL093-562-2535

7/9 sun

合唱物語「わたしの青い鳥2006」
～青いつばさの歌がきこえる～

日時◎7/9(日) 15:00開演/中劇場
料金◎全席自由席 大人¥1500/子ども(3歳～中学生)¥1000
出演◎市民のみなさん(合唱)、榎本英一(指揮)、大森智子(ソプラノ・ソロ)、白石光隆(ピアノ)、能祖得夫(ナレーション)
作曲◎長生淳 構成・作詞◎能祖得夫
チケット発売中/Pコード368-156 Lコード86054

7/25 tue-30 sun ワークショップ

子どものための演劇ワークショップ
「チャレンジ!えんげき」2006

TBS「世界遺産」の構成作家・生田萬さんを講師に迎え、小学校3年生から6年生の子どもたちが「えんげき」にチャレンジ。7月30日は保護者の方でお芝居を披露します。
講師◎生田萬
対象◎小学校3年生から6年生
参加費◎¥3000(7/5締切)
お問い合わせ◎北九州芸術劇場 学芸係 TEL093-562-2535

大人も一緒に
子どもたちの
劇場シリーズ
2006

7/25 tue 演劇 子供のためのシェイクスピア「リチャード三世」

シェイクスピアって難しい? 大胆かつスピーディーな演出で、子どもたちはもちろんご家族みんなで楽しめます。

日時◎7/25(火) 14:00開演/中劇場
料金◎全席指定、大人¥3500/子ども(小学生～中学生)¥2000
原作◎ウィリアム・シェイクスピア(小田島雄志翻訳による)
脚本・演出◎山崎清介
出演◎伊沢麗紀、福井貴一、佐藤藍、間宮啓行、彩乃木崇之、戸谷昌弘、山崎清介 ほか
チケット発売中/Pコード368-158 Lコード86056

8/3 thu パフォーマンス 月猫えほん音楽会2006

えほんの読み聞かせとジャズ・ピアノ+パントマイムの愉快なコラボレーション。好評のファミリーエンターテインメントです。
日時◎8/3(木) 15:00開演/中劇場
料金◎全席指定、大人¥2500/子ども(5歳～中学生)¥1500
演出◎吉澤耕一
企画・構成◎能祖得夫
出演◎佐山雅弘(ジャズ猫)、波多雅子(白猫)、本多愛也(マイム猫)、能祖得夫(読み猫)
チケット発売中/Pコード368-159 Lコード86057

8/19 sut-20 sun ミュージカル 「ピーターパン」

日本中の子どもたちを夢と冒険の世界に誘うミュージカル「ピーターパン」。松本祐子による新演出で、楽しめます。パワアップ。

日時◎8/19(土) 15:30開演 8/20(日) 11:00開演/大ホール
料金◎全席指定、S席(大人)¥6000、(子ども)¥3500
A席(大人)¥5000、(子ども)¥2500
*子ども3歳～小学生(2歳以下入場不可)
演出・潤色・訳詞◎松本祐子
出演◎宮地真緒、岩崎ひろみ、比企理恵、蘭香レア、石川禪ほか
撮影◎高梨光司
チケット発売中/Pコード368-160 Lコード86058

劇場の子どもたち

「歌ってが好き〜」という人たちが集まったのが、合唱物語「わたしの青い鳥」です。13人の子どもたちも参加。今年輩の方もいらして幅広い年代の方が舞台上に立ちます。
この作品は、メーテルリンクの「青い鳥」を原作に、合唱に参加する人たちがチルチルミチルとなり、歌と朗読で、青い鳥、つまり、しあわせを探しに行く舞台作品です。
取材した日は、第一回目のワークショップ。この日は、「しあわせ」と聞いて浮かぶものは何? 「生まれる前にいた、未来の国」から地上に来るときに持ってきたものは何? など、参加者のみなさんに「しあわせ」について



合唱物語
わたしの青い鳥
編

アンケートを書いてもらいました。実はこれ、作品中にも登場して、合唱のみならず観客の方に答えてもらうのです。公演当日、みなさんは何と答えるのでしょうか?
第一回目は、光の精としても舞台上に登場する大森智子さんに息の吸い方や出し方、声の出し方を教えてもらい、早速「チルチルミチル」のテーマを練習。初参加の人も多いうえ、声も大きくなって素敵な歌声でした。子どもたちは、ちびっ子緊張気味の様子。今後練習を重ねて、ますます元気に歌ってくれることでしょう。

ななちゃん(10) 青い鳥の歌は楽しい歌なので、歌ってても楽しいです。
あおいちゃん(12) 去年友だちが出演していたのを観て、かっこいいおもしろそうと思って参加しました。
マーちゃん(12) 「わたしの青い鳥」は、お婆さんやコースの人いろいろな質問をしていくところが楽しい作品だと思います。
ゆうちゃん(10) 私が見つける青い鳥は、私に似ていた青い鳥なんじゃないかな?



ゆうかちゃん(9) 3回目の参加です。毎年いろいろな新しい友だちができてうれしいです。
ちひろちゃん(10) 「青い鳥」のお話は最初のワークショップで始めて知ったけどすごく素敵なお話だと思いました。
ちほちゃん(10) 去年、たくさんの人と出会って楽しかったので今年も参加しました。
ひとちゃん(8) 歌うことがもともと好きで、お母さんに勧められて参加しました。
ハンちゃん(9) とっても楽しい!元氣な青い鳥を見つけたいです。
さきちゃん(8) いろんなパートがあってみんなで歌う「青い鳥」の歌はおもしろい楽しいです。
まゆちゃん(9) 友だちに誘われて、おもしろそうなので今年初めて参加しました。
りょうこ(8) 「わたしの青い鳥」の歌は聴いても歌っても気持ちいいです。
はま(8) うきうきして楽しい!元氣いっぱいの子ルチルミチルになりたいです。

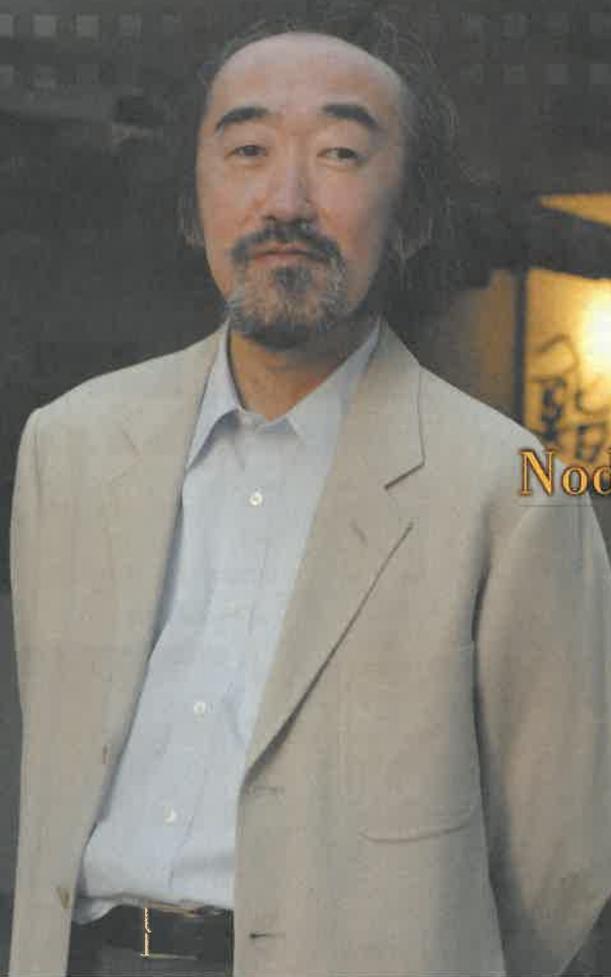
*チケットの取扱い先についてはP32をご覧ください。 *特に表記のない場合、開場は開演の30分前です。
*ご観劇の際のお子様の入場には年齢制限がございます。ご入場いただけるお子様の場合は託児をご利用ください。
お申込み:フリーダイヤル0120-8000-20(またはTEL093-882-5063) 土日を除く9:00～19:00。ご利用の前日までにお申込みください。[1才～就学前まで、1公演ひとり¥1000]

イラスト/トモタユキコ

現代音楽の最先端を生きる知性が
ベートーヴェンの世界に見出すもの

野平一郎

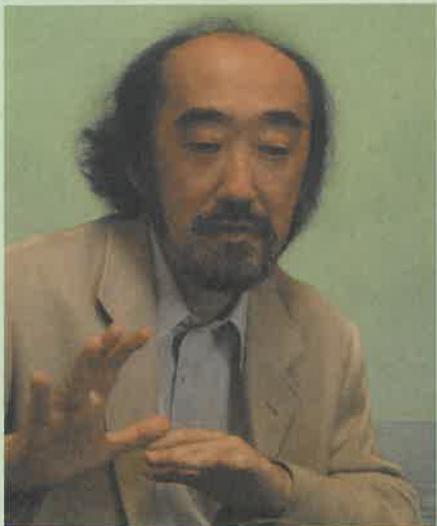
Nodaira Ichiro



2005年、バッハのゴルトベルク交響曲で聴衆に鮮烈な印象を残したピアニスト野平一郎が再び登場！ベートーヴェンへの熱い想いが、今ここに

バッハの《ゴルトベルク変奏曲》、そして弦の名手たちとの《冬の四重奏曲》の自作自演で、2005年9月、響ホールに颯爽と登場した野平一郎。今回のテーマは「ベートーヴェンの世界」。嬰八短調作品27之2《月光》、八長調作品53《ワルトシュタイン》というベートーヴェンの2つの傑作ソナタと、ピアノとコンピュータのための近作《ベートーヴェンの記憶》を組み合わせたユニークなプログラムに、作曲家でありピアニストである野平一郎の現在が響く。

「その名のとおりで、このホールはすごく響き良かった。今回はベートーヴェンをテーマにして、半分はふつうにソナタを、もう半分はベートーヴェンを素材にした作品を演奏します。これはちょっとといわく言い難い曲で、作曲家自身も一言では説明できないんですよ。ベートーヴェンへのオマージュ（※1）なのですが、や



野平一郎 NODAIRA, Ichiro / 作曲・ピアノ
東京藝術大学、同大学院修士課程を修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして、ソリストとして、また室内楽奏者としても活躍。作曲家としては、最近では2002年ロック界の鬼才、S.ヴァイの独奏による、エレキギター協奏曲「炎の弦」が東京都交響楽団に初演されたのをはじめ、2003年にはK.ナガノ指揮バークレー交響楽団による「ピアノ協奏曲」、今井信子によりヴィオラのための「戸外にて」等、国内外で初演。2004年にはニューヨークのMusic from Japanからの委嘱作品「冬の四重奏曲」など、またIRCAMアゴラ音楽祭（パリ）では「舵手の書」が初演された。2005年8月には、初のオペラ作品「マドルガーダ」がドイツのシュレスヴィッヒ・ホルシュタイン音楽祭で初演された。第44回尾高賞、第46回芸術選奨文部大臣新人賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞（2005）を受賞。

はり自分としてはベートーヴェンで20世紀の視点から批判的に捉え直すこともしたいし、そういうことを聴く人に考えさせる場としても機能するようにしたかった。謎解きをしてしまうとつまらないけれど、《月光ソナタ》と《ワルトシュタイン》がここでも重要な働きをします。『僕がベートーヴェン』というのを素直に出しているし、ひょっとしたら自分の

演奏を補う作品なのかも知れない。』
1953年に東京で生まれ、1980年代にパリでコンピュータを用いた音楽の黎明期に立ち会った野平自身が抱く「ベートーヴェンの記憶」とはどのようなものだろうか。
「この作品のもうひとつ重要な要素は、コンピュータを使うということ

と。僕は1980年代後半パリにいて、リアルタイムにコンピュータを用いるための作品の初演をしたので、そのプログラムを開発する現場に幸運にも居合わせることができた。それから、僕自身の認識としては、だいたい1960年から70年を境にして、ベートーヴェンの演奏が変わってきたと思う。それまでは、ベートーヴェンというのは西洋音楽のいち



「何か仕事をすれば、次はこんなことをしたくなる」という感じですが、偶然に任せるという瞬間も必要で、意志をもって進むというだけでは、何か足りないんですよ。作曲でも人生でもピアノ演奏でも。創造ということに関わっている以上、偶然というのはとっても大切な要素なんですよね。」

「なるだけ音楽をするということが生活の一部になるようには考えているんですよ。それは別のことではない。美というのはいろいろあるし、それをひとつに規定してしまうことには僕は非常に反対です。自分がいまここに生きていて、自然にそこで表現できることを聴衆に伝えていくということしかない。かなりフランクにやろうとは思っているんですけどね。でも、どうでしょう。」

○取材・文／青澤隆明（音楽評論）

※1 賛辞

※2 ウェーン郊外のハイリゲンシュタットで、耳の障害に悩まされたベートーヴェンが自殺を考え、苦惱を書き綴り弟に宛てた遺書。

※3 生涯結婚しなかったベートーヴェンが恋人に宛てた情熱的な手紙。未だ相手の特定がつかず、不滅の恋人よと呼びかけているためこの手紙の呼称となった。

事前レクチャー 参加者募集の お知らせ

コンサート前日に、ベートーヴェンのピアノ曲について野平氏が解説を行います。演奏を交えての楽しい講義です。ぜひご参加ください。

参加ご希望の方はハガキ一枚につき3名返の住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ8月18日(金)必着までお申し込みください。

*応募者多数の場合は抽選になります。

【日時】2006年9月9日(土) 13:00~(約90分)

【会場】響ホール リハーサル室

【参加費】無料

【定員】80名

【宛先】

〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1
北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課
「野平レクチャー」係

PROGRAM INFORMATION

2006年響シリーズ第2弾

野平一郎 ベートーヴェンの世界

前半は、ベートーヴェンの四大ピアノ・ソナタから「月光」「ワルトシュタイン」を熱演。後半のピアノとコンピュータのための作品「ベートーヴェンの記憶」では、ベートーヴェンのピアノソナタを断片的に引用。その旋律が幾重にも重なり、不思議な世界を紡ぎ出す。

このコンサートでは、後半の曲で6つのスピーカーを用い音響サラウンド(周りを取り囲む)効果を実験していただくためホール客席の1階席のみを使用します。

●9月10日(日)15:00

●出演 野平一郎(ピアノ)

●曲目

ベートーヴェン:

ピアノ・ソナタ第14番 嬰八短調 作品27-2「月光」

ピアノ・ソナタ第21番 八長調 作品53「ワルトシュタイン」

野平一郎:

ピアノとコンピュータのための「ベートーヴェンの記憶」

前売チケット発売開始 2006年6月12日(月)

●指定¥3500、一般¥3000、学生¥1500

*未就学児入場不可(託児サービス有) *当日¥500増

●チケット取扱い

(財)北九州市芸術文化振興財団 北九州芸術劇場プレイガイド 響ホール
チケットぴあ Pコード 229-717 ローソンチケット Lコード 87124 主要プレイガイド
*前売りで完売した場合、当日券は販売いたしません。



ばんの権化でね、作曲家もそういうものを目指していたし、演奏家にとっても二つのライフワークとなる。ことが多かった。また、1970年は生誕200年でもあつて、いろいろな作曲家がベートーヴェンを素材にした作品を書いたり、ベートーヴェンが様々な批判的な意味で取り上げられる機会となった。その時代を通りすぎたことが僕には大きくて、だから個人的にも《ベートーヴェンの記憶》みたいなことを考えてしまう。けれども僕は当時のように批判的にみるだけではなくて、一方で非常に尊敬しているところがあるから、この作品でもいつもどこかでベートーヴェンが鳴っている。」

リアルタイムのコンピュータをどのようにしてベートーヴェンの音楽に作用させていくのか。

「モーツァルトだと生涯がオペラというか、どんな曲でも登場人物が次々に並列的に出てくる感じだけれど、

ンを聴きに来た人に受け容れられるように書いたつもりです。『ハイリゲンシュタットの遺書(※2)と不滅の恋人への赤裸々な手紙(※3)』という、ほんとうに同じ人間が書いたのかというような対照的な文章も朗読で入っていたりする。お楽しみどころもあるし、シリアスな部分も、社会的な要素も、純粹に音楽を聴く場面もあつて、全体的に楽しい曲だと僕は考えているので、聴く方にもぜひ楽しんでほしいと思っています。」

演奏者・野平一郎と作曲家・野平一郎は、ひとりの人間のなかでどのように存在しているのか。

「やっぱりひとりの人の両面なんです。作曲と演奏というのは、一瞬の積み重ねで、そんなに変わらないと自分の中では思っている。作曲というのは単に紙を埋めるだけではなくて、それが演奏されるとどうなるかということも考えるわけ

で、そういうときの頭の使いかたは同じです。僕は頭で考えたことが響きにならないと曲が発展しない人だし、また作品というのはある程度演奏されてこないと完成しない。そういう意味でも作曲と演奏というのとは一体ですね。だから自作自演というのは、案外重要なかも知れない。ピアニストとしての僕にとっても、自分の作品がないと自分のアイデンティティにはならない。それから、古典をたくさん弾いてきたことと、自分の作品との繋ぎ目みたいなものを考えていきたいな、とここ数年思っていたんですね。《ベートーヴェンの記憶》も書いて3年が経つから、なにか違うところが見つかる気もする。」

各地での演奏活動、多くの作品委嘱、後進の指導に、静岡音楽館AOOの芸術監督としての仕事など、多面多様な活動のなかでどうバランスをとっているのが理想的だろうか。

7/1-2 北九州芸術劇場【中劇場】

劇団丹ダンブエノ Go!Go!公演
「トリデ」～砦



近藤芳正率いる、俳優の・俳優による・俳優のためのユニット「劇団丹ダンブエノ」。「シカゴ」「ストーンズ」「シュープリームス」など、80年代の洋楽ヒットチャートにのせて“40代俳優がおくる、青春群像劇!”バンドの合宿風景を舞台に、18・19歳だったあの頃をマジメにアツク演じます。

- 作 和久田理人&ダンダンブエノ
- 演出 山西惇
- 出演 永島敏行、坂井真紀、宮地雅子、ぼくもとさきこ、酒井敏也、山西惇、近藤芳正

全席指定 ¥4500
7/1(土) 17:00 / 2(日) 14:00

好評発売中
チケットぴあ・Pコード●368-119 ローソンチケット・Lコード●86053



9/23-24 北九州芸術劇場【大ホール】

伝説の女優



女優同士の壮絶なバトルで、2002年の初演、2004年の再演と、“そこまでやっていいの!?”と観客を驚かせマスコミ各紙を賑わせた「伝説の女優」。浅丘ルリ子VS木の美ナナの2大女優が、本気モードで火花を散らします。伝説の舞台、いよいよ再々演です。

- 原作 ジェームズ・カーウッド「Legends!」
- 翻訳 常田景子
- 演出 宮田慶子
- 出演 浅丘ルリ子、木の美ナナ、太川陽介、大澄賢也、小林正寛、田中利花

全席指定 S席¥9000、A席¥6000、B席¥3000
9/23(祝・土) 14:00
9/24(日) 14:00

7月16日(日) チケット発売開始

劇場チケットクラブ会員先行予約日 〆ハガキ予約
6月23日(土)～29(木)必着 引取期間:7/8～15

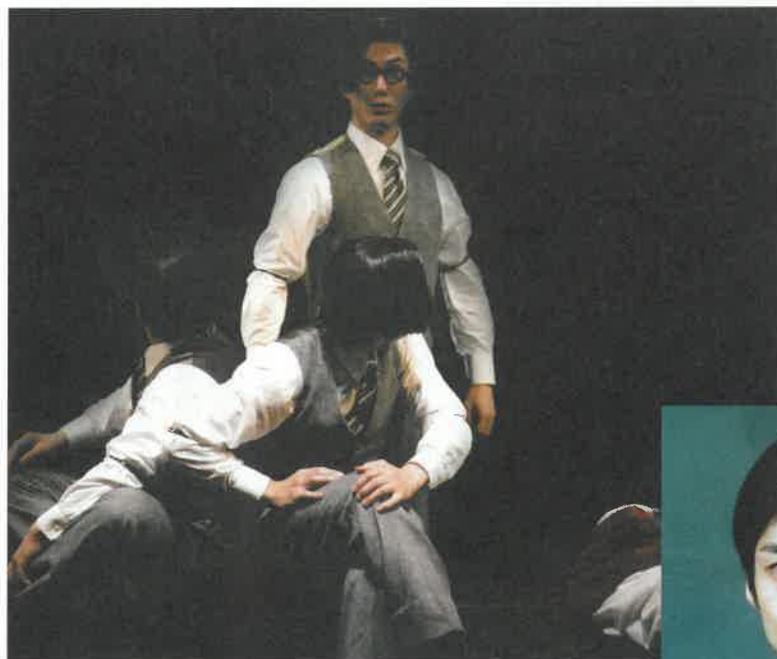
チケットぴあ・Pコード●368-163 ローソンチケット・Lコード●86061

9/26-27 北九州芸術劇場【中劇場】

「敦—山月記・名人伝—」



演劇



撮影:宮内語



野村萬斎

第二次世界大戦下の閉塞状況下にあっても、異国に対する興味と共感、そして「自我」に対する探求を抱き続けた作家・中島敦。彼の代表作2編が、野村萬斎演出によって、日本の古典演劇の手法を駆使した新たな作品としてよみがえります。敦の語りに大鼓や尺八の生演奏が共鳴し、万作の会の演者たちがドラマを盛り上げます。ご期待ください。

- 作 中島敦
 - 構成・演出 野村萬斎
 - 出演 野村万作、野村万之介、野村萬斎、石田幸雄、深田博治、高野和憲、月崎晴夫、亀井広忠(大鼓)、藤原道山(尺八)
- 全席指定 一般¥7000 学生席¥3000
9/26(火) 19:00 9/27(水) 13:00

7月23日(日) チケット発売開始 劇場チケットクラブ会員先行予約日 電話予約7月15日(土) 10:00～18:00 引取期間:7/16～22
チケットぴあ・Pコード●368-164 ローソンチケット・Lコード●86062

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申込み・お問合せ●北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL093-562-2520
(10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

北九州芸術劇場 チケットクラブ 〆 先行予約あり

響ホール 友の会 チケット新発刊 観光予約専用

*北九州芸術劇場と響ホールで行われる演劇は北九州芸術文化振興財団主催または共催の公演です。 *先行予約方法については30ページをご参照ください。
*チケットのお買い求め、お問い合わせについては31ページをご参照ください。 *Pコードは「チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」でのご予約料に使用する番号です。
*特に表記のない場合、当日料金は掲載料金の500円増となります。 *特に表記のない場合、北九州芸術劇場の劇場は開演の30分前、響ホールの劇場は開演の1時間前です。
*特に表記のない場合、未成年者のご入場はお断りしています。託児サービスをご利用ください。 [有料・要予約/お問い合せフリーダイヤル0120-806-020 TEL093-682-5063]

11/3-5 北九州芸術劇場【中劇場】

錦鯉 北九州芸術劇場プロデュース

TVドラマの脚本でもひっぱりだこの土田英生作・演出。サラリーマンだった男が新しくヤクザの組長になったのをきっかけに事件が起こっていく。ときに情けなく、ときにせつない男たちの物語。

9月3日(日) チケット発売開始

劇場チケットクラブ会員先行予約日 電話予約 8月26日(土) 10:00~18:00 引取期間:8/27~9/2

チケットぴあ・Pコード●368-168 ローンチケット・Lコード●86066

●作・演出 土田英生
●出演 鈴木一真、ヒロシ、水沼健(MONO)、有門正太郎(飛ぶ劇場) ほか

全席指定 ¥5000
11/3(祝・金)13:00 11/4(土)13:00/18:00
11/5(日)13:00



鈴木一真 ヒロシ 有門正太郎

10/1-12/17 市内各所で開催

第14回北九州演劇祭

今年も市内各所にて開催される演劇祭。北九州芸術劇場・小劇場ではコンペ部門作品を上演します。

詳細は7月下旬頃から発表していきます。

コンペティション部門
10/14(土)~12/3(日)の期間中
●北九州芸術劇場・小劇場

フリンジ部門
10/1(日)~10/31(火)の期間中
●会場 北九州芸術劇場、スマックスホールESTA、男女共同参画センター“ムーブ”、八幡市民会館、大手町練習場、戸畑市民会館、海峡ドラマシップ、子どもの館などで公演

8/19-20 北九州芸術劇場【小劇場】

北九州芸術劇場リーディングセッションVol.6
「近代能楽集」～「班女」「弱法師」～

今回は主宰する演劇企画集団 THE・ガジラでの「ひかりごけ」や外部演出作の「クラウディアからの手紙」など、つねに日本人を見据えた演劇をつくり続ける演出家・鐘下辰男氏を迎え、三島由紀夫の「近代能楽集」から、「班女」と「弱法師」を上演します。

●作 三島由紀夫 ●演出 鐘下辰男
●出演 オーディション合格者
全席自由 ¥1000(当前共通)
劇場チケットクラブ会員¥800(前売のみ)
8/19(土)18:00 8/20(日)14:00



鐘下辰男(撮影:細野晋司)

ドラマ
リーディング

6月25日(日) チケット発売開始
チケットぴあ・Pコード●368-161 ローンチケット・Lコード●86059

9/9-10 北九州芸術劇場【小劇場】

ダンスラボ2006

国内外の第一線で活躍する振付家・ダンサーとともに、オーディションで選ばれた出演者が約1か月間のワークショップ・稽古を通じて、ひとつのダンスを創りあげる「ダンスラボ」。今回は、振付家・ダンサーの山田うん氏を振付・演出に迎え、コンテンポラリーダンスの可能性に挑戦します。

●振付・演出 山田うん ●出演 オーディション合格者
全席自由 ¥1500
9/9(土) 9/10(日) 時間未定



ダンスラボ2006
「未完成、だけど運命、そして新世界。」より
(撮影:梅本昌裕)

ダンス

7月30日(日) チケット発売開始
チケットぴあ・Pコード●369-652 ローンチケット・Lコード●87277

9/22-24 北九州芸術劇場【小劇場】 提携公演

飛ぶ劇場
「正しい街」

北九州を拠点に全国的に活躍する劇団、飛ぶ劇場、2年ぶりの新作公演。昨年、北九州芸術劇場との共同製作で代表作「IRON」を再演し、熊本・福岡・東京など全国ツアーを敢行。各地での経験を積んで、さらなる魅力を増した俳優陣の演技は期待十分。

●作・演出 泊篤志
●出演 有門正太郎、内山ナオミ、寺田剛史、橋本茜、門司智美 ほか
全席自由 一般¥2500 高校生以下¥1500
9/22(金)19:00 9/23(祝・土)14:00★18:00 9/24(日)14:00/18:00 ★★アフターイベント予定



2005年「IRON」より(撮影:藤本彦)

7月30日(日) チケット発売開始 劇場チケットクラブ会員先行予約日 電話予約 7月22日(土) 10:00~18:00 引取期間:7/23~29
チケットぴあ・Pコード●369-653 ローンチケット・Lコード●87278

10/13-15 北九州芸術劇場【中劇場】

イッセー尾形 ひとり芝居
「イッセー尾形のとまらない生活2006 in 秋の小倉」

イッセー尾形の一人芝居が今年も北九州芸術劇場に。どんなネタが飛び出すかは、いまからのお楽しみ。やっぱりイッセー尾形から目が離せない!

●出演 イッセー尾形 ●演出 森田雄三
全席指定 ¥4000
10/13(金)19:00 14(土)14:00(予定) 10/15(日)14:00(予定)
※10/14(土)・15(日)は公演後にワークショップ発表公演を行います。
【ワークショップ】「演出家・森田さんの「イッセー尾形のつくり方」」を開催します。
詳しいお問合せは、北九州芸術劇場 事業係093-562-2620(平日10:00~17:00)まで



写真は公演内容とは関係ありません。

8月13日(日) チケット発売開始 劇場チケットクラブ会員先行予約日 電話予約 8月5日(土) 10:00~18:00 引取期間:8/6~12
チケットぴあ・Pコード●368-166 ローンチケット・Lコード●86064

11/18-19 北九州芸術劇場【大ホール】

奇跡の人

人間の心の葛藤を描く感動と涙の物語。ヘレン・ケラー役は、TVドラマなどで活躍し、これが初舞台となる石原さとみが演じます。

●作 ウィリアム・ギブソン ●翻訳 常田景子 ●演出 鈴木裕美
●出演 石原さとみ、田畑智子、小島聖、鷲尾真知子、歌川推子、大鷹明良 ほか
全席指定 S席¥7000、A席¥5000、B席¥3000
11/18(土)18:30 11/19(日)13:00



石原さとみ 田畑智子

9月17日(日) チケット発売開始 劇場チケットクラブ会員先行予約日 電話予約 9月9日(土) 10:00~18:00 引取期間:9/10~16
チケットぴあ・Pコード●368-167 ローンチケット・Lコード●86065

9/17 北九州芸術劇場【小劇場】

2006北九州国際音楽祭
プレ・トークショー
すぎやまこういち 聞き手:奥田佳道



奥田佳道

人気ゲームソフト「ドラゴンクエスト」の音楽でおなじみのすぎやまさんは、青少年のクラシック入門になればと、オーケストラによる交響組曲「ドラゴンクエスト」の公演を各地で行っています。当音楽祭では、金管五重奏による「ドラクエ」などのコンサートを10月に開催します。当日は、ラジオやテレビ、クラシック専門誌などでおなじみの音楽評論家の奥田佳道さんによりジャンルを超えた楽しいお話を伺います。

- 出演 すぎやまこういち(作曲家)、奥田佳道(音楽評論家/北九州国際音楽祭企画アドバイザー)
- ☑無料(要事前申込み)
- ☑9/17(日)14:00~

●応募方法 往復はがきに、住所・氏名・電話番号を明記の上、下記事務局「プレトーク」係までお送りください。往復はがき1枚につき2名様まで申込み出来ますが、その場合は2名様とも必要事項を明記してください。

- 申込期限 8月10日(木)必着
- 定員 100名
*応募多数の場合は抽選といたします。結果は、申込締切後にお送りします。
- 申込・問合せ先
〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1 7F
北九州国際音楽祭実行委員会事務局「プレトーク」係
TEL093-663-6567



撮影・藤本彦

パントマイム

あなたもパントマイムの作品づくりに参加しませんか?
第4回北九州パントマイムフェスティバル
出演者募集

第一線で活躍するプロの指導のもとで、パントマイムの基礎的な技術を学び、自分らしいオリジナルの作品を舞台で発表します。大きな好奇心とほんの少しの勇気を持って、ぜひ参加しませんか。

- 募集人員:25名程
- 募集条件:小学生4年以上の方ならどなたでも(ワークショップと本番に参加できる方)
- 参加費:¥3000
- 応募締切:8月10日(必着)
- ※詳しくは北九州芸術劇場制作係 093-562-2530

10/7-9 北九州芸術劇場【小劇場】

- ☑10/7(土)13:00/18:00
- 10/8(日)15:00
- 10/9(祝・月)15:00
- 総合演出 吉澤耕一
- 出演 清水きよし、井崎哲也、小島屋万助、羽島尚代、本多愛也 ほか
- ワークショップを受けた市民のみなさん
- ☑全席自由 大人¥2200 子ども(4歳~高校生)¥1200
※3歳以下入場不可 ※当日¥300増

8月6日(日)チケット発売開始
チケットぴあ・PCカード●368-165 ローソンチケット・Lコード●86063

はみだしTOPICS

今後も、公演はもちろんワークショップにも大注目。劇場塾後期は前期に引き続き9月末~10月にかけて俳優講座を中心に2つの講座を開講予定。今年から大変身のシアターラボも秋頃から参加者募集の予定です。劇場のチラシやホームページをチェックしてくださいね。

9/2 北九州芸術劇場【大ホール】提携公演

春風亭小朝・林家正蔵 二人会



伝統芸能



春風亭小朝

林家正蔵

3月の独演会に続き、再び小朝師匠が北九州芸術劇場に登場。今回は、昨年襲名で話題をさらった北九州初登場の林家正蔵師匠との二人会です。今日の落語人気をけん引する二人の力の入った高座をご堪能ください。

- 出演 春風亭小朝、林家正蔵 ほか
- ☑全席指定 S席¥4000 A席¥3500
- ☑9/2(土)14:00

7月9日(日)チケット発売開始
劇場チケットクラブ会員先行予約日 ☎電話予約7月1日(土)☎10:00~18:00
引取期間:7/2~8
チケットぴあ・PCカード●369-899 ローソンチケット・Lコード●87597

○春風亭小朝プロフィール
昭和45年、春風亭柳朝に入門、昭和55年25才で真打昇進。落語以外にもドラマ、舞台、クラシック音楽、ジャズと様々な活動を展開。

○林家正蔵プロフィール
昭和53年、父・林家三平に入門、前座名「こぶ平」。昭和62年真打昇進。テレビ出演やCMなどで人気を博し、平成17年3月に九代林家正蔵を襲名。

9/4 北九州芸術劇場【大ホール】提携公演

松竹大歌舞伎
「十八代目中村勘三郎襲名披露」公演



- 【昼の部】13:30 本朝廿四孝 十種香
十八代目中村勘三郎襲名披露「口上」
新古演劇十種の内「身替座禪」
- 【夜の部】17:00 十八代目中村勘三郎襲名披露「口上」
「義経千本桜」木の实、小金吾討死、すし屋
- ☑全席指定 SS席 予定枚数終了 S席¥11000 A席¥8000 B席¥5000
(当日共通・但、前売終了の場合は当日券はなし)

好評発売中
チケットぴあ・PCカード●368-120 ローソンチケット・Lコード●86060



撮影:藤山紀信

7/2 **Choice**

**第30回
北九州少年少女合唱祭**

●出演 北九州市少年少女合唱連盟所属団体 ほか
ゲスト:西南女学院高等学校音楽部
◎入場無料
◎7/2(日)13:00/戸畑市民会館 大ホール(ウェルとばた内)
◎お問い合わせ/財北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
TEL093-662-3025

8/27 **Choice**

**北九州市
ジュニアオーケストラ
第24回定期演奏会**

●曲目 ベートーヴェン:交響曲第5番
ビゼー:「アルルの女」第2組曲
ブリテン:青少年のための管弦楽入門
◎前売¥800、当日¥1000
◎8/27(日)15:00/九州厚生年金会館 ウェルシティ小倉
◎お問い合わせ/財北九州市芸術文化振興財団
北九州市ジュニアオーケストラ事務局
TEL093-583-5282

7月中旬よりチケット発売開始(予定)

9/16 **Choice**

**九州交響楽団
第41回北九州定期演奏会
〈知られざるベートーヴェンの世界〉**

●出演 九州交響楽団、下野竜也(指揮)
星川美保子(ソプラノ)、米谷毅彦(エグモント)、
松本幸二(語り)
●曲目 ベートーヴェン:「レオノーレ」序曲第1番
ベートーヴェン:劇音楽「エグモント」 ほか
◎一般¥3500、学生¥1500
◎9/16(土)16:00/戸畑市民会館 大ホール(ウェルとばた内)
◎お問い合わせ(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
TEL093-662-3025

6月25日(日)よりチケット発売開始

チケットぴあ・Pコード●233-080 ローソンチケット・Lコード●87952

10/8-11/17 市内各所で開催

2006北九州国際音楽祭

世界が喝采!新世代の旗手たち—北九州へ

ラン・ランピアノリサイタル

◎S席¥5000 A席¥3000
◎学生(A席)¥2000
10/8(日)15:00/響ホール
ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番
口短調 op.58
リスト:ハンガリー狂詩曲 第2番
嬰ハ短調(ホロヴィッツ編) ほか



ラン・ラン

小曾根真 ゲスト:塩谷哲

◎一般¥4000
学生(座席限定)¥2000
◎11/12(日)15:00/響ホール
塩谷哲:ヴァルス
モーツァルト:2台のピアノのための協奏曲
変ホ長調 K.364 ほか



小曾根真

サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団

ユーリー・テミルカーノフ(指揮) ワディム・レービン(ヴァイオリン)
◎S席¥10000 A席¥8000、学生(A席)¥5000
B席¥5000 学生(B席)¥3000
◎11/17(金)19:00/九州厚生年金会館 ウェルシティ小倉
リムスキー・コルサコフ:オペラ「見えざる町キータジと聖女フェヴロニアの物語」より序曲
ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 op.77
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 二短調 op.47「革命」



ユーリー・テミルカーノフ



ワディム・レービン



サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団

●上記の3つのコンサートは*当日¥500増 ※全席指定
前売りでチケットが完売した場合は、当日券は販売いたしません。

7月1日(土)10:00よりチケット発売開始

●音楽祭の他のコンサートについてのお問合せは
北九州国際音楽祭実行委員会事務局
TEL 093-663-6567 FAX 093-662-3028
http://www.kimfes.com

7月1日(土)10:00よりホームページからもチケット予約ができます。

10/9

北九州市立 響ホール

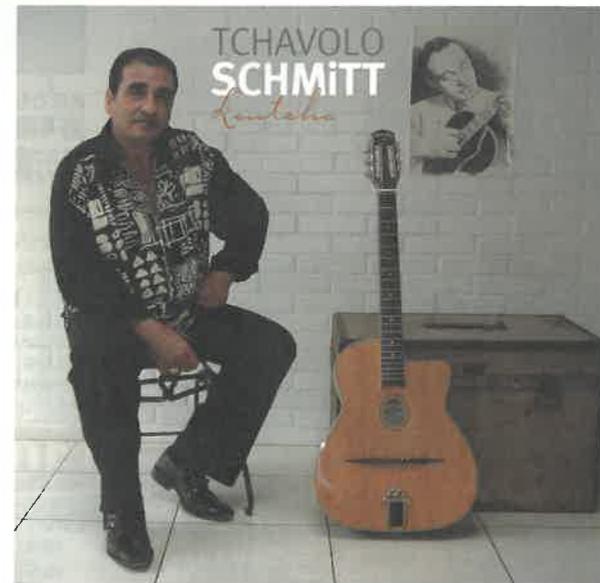
北九州国際交流ウィーク2006参加事業

チャボロ・シュミット

~もうひとつのジャズ、ジブシー・スウィングの世界~

ジャンゴ・ラインハルトの正統的な後継者といわれる、現在のジブシー・スウィングを代表する伝説的ギタリスト、チャボロ・シュミット。ジャズの本場アメリカから遠く離れた戦前のフランスで生まれたもうひとつのジャズは、古きバリの雰囲気をも今に伝えます。ステファン・グラッペリでおなじみのジャズ・ヴァイオリンもフィーチャーした編成でお届けします。

●出演 チャボロ・シュミット(ギター)
コステル・ニテスク(ヴァイオリン)
マヨ・ユベール(リズムギター)
クロディウス・デュボン(ウッドベース)
◎全席自由 一般 ¥2000 学生 ¥1000
*当日各¥500増
◎10/9(月・祝)15:00



チャボロ・シュミット

ロビー・コンサート:SWING AMOR

(スウィング・アモール)
開演前に、熊本発若手ジブシー・スウィング・バンド、SWING AMOR(スウィング・アモール)によるロビー・コンサートを開催します。

7月7日(金)よりチケット発売開始 7月5日(水)響ホール友の会先行発売

チケットぴあ・Pコード●230-747 ローソンチケット・Lコード●87419

7/15 北九州市立 響ホール

**2006響シリーズ第1弾
市原多朗・緑川まり デュオリサイタル**

日本が誇るトップテナー市原多朗と、類まれなる表現力と美声で多くのファンを魅了するソプラノ緑川まりのデュオリサイタル。日本の名曲からオペラのアリアまで、多彩なプログラムにより、本物の歌声が楽しめる公演です。

●出演 市原多朗(テノール)、緑川まり(ソプラノ)、森島英子(ピアノ)
◎指定席 ¥3500(残席わずか)、一般 ¥3000、学生 ¥1500 *当日各¥500増
◎7/15(土)19:00



市原多朗



緑川まり

チケット好評発売中

チケットぴあ・Pコード●225-667 ローソンチケット・Lコード●86167

ナ・コ・レ

第1回

劇場の裏側、お見せしますよ〜

文・イラスト トミタユキコ

〈今回のナン・コレ〉

■照明機材専用シェルフ(棚)……ズラリと並べられた何種もの照明機器は、ボディアが黒いのも相まって、映画「マトゥ○○」のワンシーン(銃器の棚がダーンと出てくる場面)さながらの迫力。確かに機材は、照明家さんたちの最後の武器だよなあ!

■オシャレに見えた補助ワイヤー……近年、安全面を考慮してついている、細いのに頑丈なワイヤー。このワイヤーのおかげで、「〇座サスペン〇劇場」のように、女優頭上に灯体が落ちてきて、迷宮入り連続〇〇事件が起こるといって過言ではない。(そんなこと、昔もない笑)

■さすがにデカかった!照明プラグ……やっぱり電気が通うだけ、とにかくデカかった。カッコ良かった!

オーディエンス インプレッションズ 〜観客席から〜

■今日ほどと舞台が生のものであると実感したことはありません。1シーン1シーンが、現実と密着している感じでした。二人のそれぞれの性格や、紡ぎだされるやりとりに含まれる感情は誰でもが必ず感じるもので、観ていて全く無理がありませんでした。芝居の中の人生。舞台は劇場とは限らず、何処にでも存在するもの。その様々な舞台の中で人生に必要なものがわかってくるということ。そして、とれたげ人は難しく、面倒臭くて、だからこそ素晴らしいものであるか、というのをリアルに感じさせてくれた舞台でした。

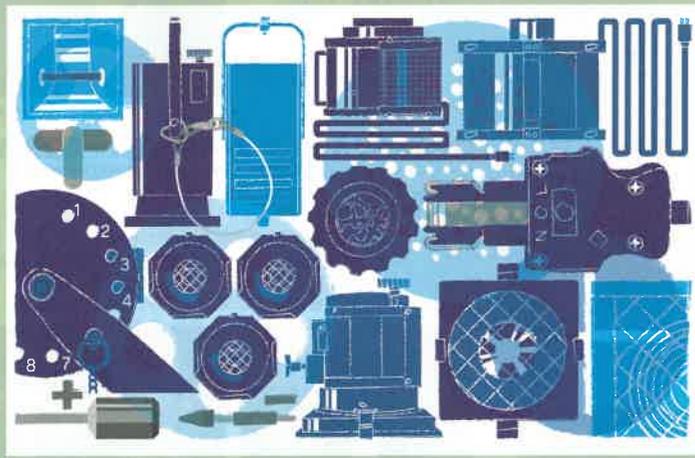
Audience Impressions

「劇場の裏側、お見せしますよ〜」
K氏の「裏側」という言葉に心くすぐられ、気がつけば、晴天の昼下がり、薄暗い劇場内で驚喜しまくりの私(いた)笑)。というわけで(ぞ)というワケだ笑)、自分なりに感じた「劇場の裏側」を紹介する事と相成りました。

さてさて今回は「舞台照明と照明家さん」について。

匠巻―激匠巻―何種類もの灯体、電球、レンズ、カラーフィルタ―、模様盤等……とにかく半端な数じゃない。これらを組合せ駆使し、心理/状況描写等、各場面毎にあらゆる役割に変貌させる。ただ闇雲に組合せるのではない。「基本」は大切に、試行錯誤を繰り返し、独自センスでオリジナルも生む。目の前に在るモノは十分理解・熟知してフル活用、(ないモノは創る)という職人気質。恵まれた環境に浸ることなく、日々何かを創り続けている姿は、見ていてとても心地良かった。

照明家の仕事は、技術や知識はもちろん、好奇心をアートのセンスに繋げる、向上心、も必要なんだろうなあ。そして、「技術」が進化して、「芸術」になる時、暗い劇場内で舞台を、見せるだけでなく、「魅せる」アーティストがそこにいる。(「ゆるぎない自信」も)そり仕込んだ光をニマリ放ちつつ……。(一人でも多くの人がこの光に包まれて、「確信的アートの心地よさ」を体感して欲しい。)



ホールは第二の楽器?

HIBIKI サウンドブレイク

第1回

「ホールが演奏を助けてくれる」。これは3年ほど前に響ホールでリサイタルをしていたた戸田弥生さんの口から、終演後自然に出てきた言葉です。この日のプログラムはといえば、イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタをはじめとする難曲をそろえ、精も根も使い果たした、という感じの中でフツと漏らしたものでした。

数ある国際的なコンクールの中でも最高の難関といわれる「エリザベト王妃国際コンクール」優勝という経歴を持つ実力派の彼女をしてこう言わせた、その



くらいに緊張感のあるステージだったわけですが、アムステルダムを本拠に、コンセルトヘボウを始めとして、カーネギーホールなど世界に名だたるホールで演奏している彼女にとってホールとはそのようなものなのでしょうか。

「私たちの鳴らす楽器がホールの空間と響

きあつて、気持ちよく呼吸するような、そんな時間を作ることが出来たら素敵ですね」と戸田さんはリサイタル前に行われたインタビューで語っています。似たようなことを同じヴァイオリニストの徳永二男さんも以前語っておられたことを思い出します。「ホールは第二の楽器である」と。響

ホールでのコンサートの中で9人の出演者を紹介したとき、あたかも10人目のメンバーであるかのように響ホールを讃えたのです。

九州で初めての音楽専用

ホールとして建てられた響ホールですが、10年以上を経過してますます楽器の音との馴染みはよくなったようです。これからも演奏者との協力によってさらに深みのある音を紡ぎ出すホール、との評価を高めていきたいものです。

(文 山根康愛)



- 今日初めに生のお芝居を観ました。なんかもう、やっぱり本物は違う!! ってことを実感できました。よく役者さんとかが「夢を与える仕事」って言った意味も理解できました。現実なんだけど違う世界に行っていた感じがして、終わった後も友だちと一人ではらくらく放心状態になってしまっ、帰りがたくなかったです。また観に来たいです。◎山口県下関市 山名宏祐さん / ライフ・イン・ザ・シアター
- 今回初めて生のお芝居を観ました。なんかもう、やっぱり本物は違う!! ってことを実感できました。よく役者さんとかが「夢を与える仕事」って言った意味も理解できました。現実なんだけど違う世界に行っていた感じがして、終わった後も友だちと一人ではらくらく放心状態になってしまっ、帰りがたくなかったです。また観に来たいです。◎山口県下関市 山名宏祐さん / ライフ・イン・ザ・シアター
- ◎響ホールフェスティバル アンサンブルウィーン・ヘルツ
- 管楽器の音色が美しい。モーツァルトの世界に入ってきた。素晴らしい演奏会でした!
- 今回午後3時〜5時というちょっとよい時間帯で、1500円というチケットの安さで、構造が美しい響ホールで演奏を聴けたので良かったです。スムーズに演奏や運営が進んでくれたので何一つ不満なく聴けました。
- ◎響ホールフェスティバル ピアノソロとピアノ四重奏でモーツァルトを
- ピアノがすばらしかった。弦とのハーモニーがすばらしかった。
- 初めて来ましたが、名前の如く音響のよいひびきで素敵でした。また機会があれば聴きたいと思えます。
- 演奏者のレベルの高さに感動。熱気のある演奏で、しかもプログラムが変化にとんでいて楽しかった。
- ◎響ホールフェスティバル 2本のギターとフルート、オーボエのアンサンブル
- フルート、オーボエとギターの取り合わせは初めてでとても素晴らしい。心に染み入る音色で演奏もさることながら表情、所作にお人柄が感じられました。是非再演を願う。
- 美しい音色にとても優雅な気分になりました。フルート、オーボエに関してはオーケストラの一部としてでしか聴いたことがなかったので今まで良さに気づきませんでした。
- 管とギターが見事にマッチングしていた。管の音量の大きさに負けると思っていたが、ギターの存在感が素晴らしい。音量、音の強さではないことをよく知ることができた。

日程 7.9日 ○○リサイタル公演 演目タイトル
会場 大ホール 00:00開演(00:00開場) 開催時間
一般¥0000 学生¥0000 前売料金
劇団○○ 093-000-0000 お問合せ先

北九州市芸術文化振興財団主催事業
第14回北九州演劇祭
2008 北九州国際音楽祭
お問合わせ先
北九州芸術劇場
芸術文化情報センター
☎093-562-2655

PROGRAM CALENDAR



※掲載情報は、北九州芸術劇場、豊ホールで予定されている催しの一部です。 ※公演時間料金などは変更の可能性があります。記載のお問合わせに先にご確認ください。

8.19日 北九州芸術劇場リーディングセッションvol.6
20日 「近代能楽集」～「班女」「弱法師」～
19日18:00開演(17:30開場) 小劇場
20日14:00開演(13:30開場) 大ホール
一般¥1000 チケットクラブ会員¥800

8.5日 わっしょい百万夏まつり
大ホール わっしょい子どもフェスティバル
13:00開演(12:30開場) 16:30開演(16:00開場)
無料
わっしょい百万夏まつり振興会 093-541-5472

8.22日 池田みどりコンサート
小劇場 [MIDORI Sings at リバーウォーク]-CD発売記念-
19:00開演(18:30開場)
¥3000(当日¥3500)
オフィス池田093-921-6895

8.5日 飛ぶ劇場tobugeki-union
6日 映像パフォーマンスユニット「北中」
小劇場 公演第1弾「異心伝震」
5日15:00開演(14:30開場)
19:00開演(18:30開場)
6日15:00開演(14:30開場)
¥2000(当日¥2300)
北中制作事務所 093-952-4332
飛ぶ劇場制作事務所 093-372-0299

7.20日 宝くじ まちの音楽会
大ホール 南こうせつ with ウー・ファン
心のうたコンサート
18:30開演(18:00開場)
前売¥2000(当日¥2500)
北九州ミュージックプロムナード実行委員会事務局093-871-8882

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

9 SEPTEMBER

9.2日 春風亭小朝・林家正蔵二人会
大ホール 14:00開演(13:30開場)
S席¥4000(当日¥4500) A席¥3500(当日¥4000)

8.7日 池田涼夏
小劇場 クラシックピアノリサイタル
18:30開演(18:00開場)
¥1000
涼の音 093-372-4241

7.21日 劇団木花
22日 「ロミオとジュリエット」
小劇場 21日19:00開演(18:30開場)
22日13:00開演(12:30開場)
17:00開演(16:30開場)
一般¥3000(当日¥3500)
大学生以下¥2000(当日¥2500)

7 JULY
7.1日 劇団乃タンダンブエノGo!Go!公演
2日 「トリデ」～皆
中劇場 1日17:00開演(16:30開場)
2日14:00開演(13:30開場)
¥4500(当日¥5000)

9.4日 松竹大歌舞伎
大ホール 「十八代目 中村勘三郎襲名披露」公演
13:30開演(13:00開場)
17:00開演(16:30開場)
SS席¥13000 S席¥11000
A席¥8000 B席¥5000

8.12日 福岡県立小倉西高等学校吹奏楽部
大ホール 第13回定期演奏会
17:30開演(17:00開場)
¥300
福岡県立小倉西高等学校吹奏楽部 093-561-0444

7.23日 第15回九州ハワイアン協会
大ホール フラフェスティバル
11:00開演(10:20開場)
¥1500(当日¥1700)
九州ハワイアン協会096-359-3738

7.2日 北九州ドラマ創作工房発表公演
小劇場 「くじら島騒動顛末記」
13:00開演(12:30開場)
17:00開演(16:30開場)
無料(事前申込みの方対象)

9.7日 北九州子ども劇場
中劇場 9月高学年部例会 子ども寄席
19:00開演(18:30開場)
会費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせ下さい。
北九州子ども劇場 093-884-3834

8.12日 ぼくらの小松崎茂展 関連企画
13日 甦る日本特撮映画2本立
中劇場 13:00開演(12:30開場)
1日券一般¥1500 高大人¥1200 小中生¥700
2日券一般¥2500 高大人¥2000 小中生¥1000
北九州市立美術館分館093-562-3215

7.25日 子どもの劇場シリーズ2006
中劇場 子供のためのシェイクスピア
「リチャード三世」
14:00開演(13:30開場)
大人¥3500(当日¥4000)
子ども(小学生~中学生)¥2000(当日¥2500)

7.9日 北九州子ども劇場7月高学年部例会
大ホール 夢を追いかけて 松田昌デュオコンサート
19:00開演(18:30開場)
会費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせ下さい。
北九州子ども劇場 093-884-3834

9.8日 北九州ミュージックプロムナード2006
中劇場 「SUMMER JAZZ FESTA 2006」
~北九州ジャズ魂 Vol.2~
8日18:00開演(17:30開場) 10日16:00開演(15:30開場)
¥2000(当日¥3000) 両日通しチケット:前売のみ¥3500
北九州ミュージックプロムナード実行委員会事務局 093-871-8882

8.16日 北九州市民劇場8月例会
中劇場 青年劇場「菜の花らぶそでい」
16 17 18 19 20 21 22
(水) (木) (金) (土) (日) (月) (火)
13:30 18:30
*開場は開演の各30分前
会費 *市民劇場会員でない方はお問い合わせください。
北九州市民劇場 093-541-0075

7.29日 第29回
大ホール 杉原和子バレエアート
14:30開演(14:00開場)
¥2500(当日¥3000)
杉原和子バレエアート 090-1336-5211

7.9日 合唱物語「わたしの青い鳥2006」
中劇場 ~青いつばさの歌がきこえる~
15:00開演(14:30開場)
大人¥1500
子ども(3歳~中学生)¥1000

9.9日 ダンスラボ2006
小劇場 9日 10日 開演時間未定
¥1500 *当日¥500増

8.19日 子どもの劇場シリーズ2006
大ホール プロードウェイミュージカル
「ピーターパン」
19日15:30開演 15:00開場(ロビー開場14:30)
20日11:00開演 10:30開場(ロビー開場10:00)
S席(大人)¥6000 子ども(3歳~小学生)¥3500
A席(大人)¥5000 子ども(3歳~小学生)¥2500
*当日各¥500増 *2歳以下入場不可

8 AUGUST

8.1日 終戦60年 ねがい
大ホール 黒田栄子舞踊生活60周年記念公演
1日18:00開演(17:30開場)
2日13:00開演(12:30開場)
大人¥3000(当日¥3500)
親子ペア¥3700(当日¥4500)
幼児(席が必要な幼児)~小学6年生¥1000(当日¥1200)
黒田バレエスクール 093-571-6718
FAX 093-571-6720

7.14日 北九州市民劇場7月例会
17日 木山事務所「壁の中の妖精」
中劇場 14 15 16 17 19 20 21 22
(金) (土) (日) (月) (水) (木) (金) (土)
13:30 18:30
*開場は開演の各30分前
会費 *市民劇場会員でない方はお問い合わせください。
北九州市民劇場 093-541-0075

9.10日 北九州市歌謡音楽祭
大ホール 第1回部門別カラオケコンクール
11:00開演(10:30開場)
無料
北九州市歌謡音楽祭実行委員会事務局 093-671-5797
090-1973-2855

8.3日 子どもの劇場シリーズ2006
中劇場 月猫えほん音楽会2006
15:00開演(14:30開場)
大人¥2500(当日¥3000)
子ども(5歳~中学生)¥1500(当日¥2000)

7.15日 第14回北九州演劇祭プレイベント
16日 劇団青春座201回 暑気払い公演
小劇場 「人を食った話」「オイディブス王」
15日14:30開演(14:00開場)/18:30開演(18:00開場)
16日12:30開演(12:00開場)/15:30開演(15:00開場)
日時指定 一般自由席¥2500(当日¥3000)
劇団青春座 093-941-3768

日程 7.9日 ○○リサイタル公演 演目タイトル
会場 大ホール 19:00開演(00:00開場) 開催時間
前売券 ¥0000 学生 ¥0000 前売券 前売券
◎劇場 093-000-0000 前売券 前売券
◎劇場 093-000-0000 前売券 前売券

北九州市芸術文化振興財団主催事業
第14回北九州演劇祭
2006北九州国際音楽祭
◎劇場 093-562-2655

PROGRAM CALENDAR



※掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。 ※公演時間料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せに先にご確認ください。

8.29火 ヴェルデ音楽コンクール
10:30開演(10:00開場)
無料
ヴェルデ音楽コンクール事務局 092-451-6766(村上)

7.28金 カワイ音楽発表会
28・29・30日9:30開演(9:15開場)
無料
カワイ音楽教室093-621-1013(佐野)

9 SEPTEMBER

9.2土 2006北九州音楽協会 第17回 会員演奏会
18:30開演(18:00開場)
一般自由 ¥2000(当日 ¥2500)
学生・会員自由 ¥1500(当日 ¥2000)
◎北九州音楽協会 093-592-1642(中) 093-642-7325(双紙)

9.10日 2006響シリーズ第2弾 野平一郎 ベートーヴェンの世界 P11
15:00開演(14:00開場)
指定席 ¥3500(当日 ¥4000)
一般自由 ¥3000(当日 ¥3500)
学生自由 ¥1500(当日 ¥2000)
◎(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025

9.16土 ~18日 ピアノ・エレクトーン発表会
16・17・18日9:30開演(9:00開場)
無料
◎(株)河島楽器店 093-631-0506(光雷)

9.24日 花のコーラス合唱団「木曜会」演奏会 ~あなたと独唱と合唱と~
14:00開演(13:30開場)
一般自由 ¥3500(当日 ¥4000)
◎花のコーラス合唱団「木曜会」093-692-2155(小宮)

9.28木 生誕250年モーツァルト VS デビュー20周年 豊嶋泰嗣 コンチェルト・リサイタル ~メモリアルイヤーに贈る モーツァルト協奏曲 全曲ツアー in 九州~
19:00開演(18:30開場)
全席指定 S席 ¥5000 A席 ¥4000 学生席 ¥2000
◎TVQ事業部 092-262-0019

8 AUGUST

8.9水 親子のための音楽会 九電ふれあいコンサート 九州交響楽団
18:30開演(17:30開場)
無料
一般自由 ¥300
◎九州電力(株)八幡営業所 0120-986-102

8.20日 宝木多加志門下出身者による 北九州ピアニストグループ 第35回記念定期演奏会
15:00開演(14:30開場)
一般自由 ¥2000
◎北九州ピアニストグループ 093-592-2392(神崎)

8.21月 西南女学院高等学校音楽部 サマーコンサート
19:00開演(18:30開場)
無料(要整理券)
◎西南女学院高等学校事務局 093-583-5800(完戸)

8.25金 第16回 RonDoクラシックコンサート
18:30開演(18:00開場)
一般自由 ¥1000
◎RonDoクラシックコンサート事務局 093-622-3570(野間口)

8.27日 穴生学舎混声合唱団「つばさ」 第9回 定期演奏会
14:00開演(13:30開場)
無料(要整理券)
◎穴生学舎混声合唱団「つばさ」093-591-0825(竹原)

8.28月 北九州市少年少女合唱団 サマーコンサート 一大西ゆか・中津少年少女合唱団と共に
18:30開演(18:00開場)
無料
◎(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025

響ホール HIBIKI HALL

7 JULY

7.1土 PTC合同発表会 「小さな発表会」
11:00開演(10:45開場)
無料
◎(株)ヤマハミュージック九州小倉店 093-531-4342(山田)

7.2日 FAMILY CONCERT ~2006~
12:30開演(12:15開場)
無料 ◎INDIVI 093-233-8504(森)

7.8土 響ホール室内合奏団第7回自主公演 <<ひびき名画座>> ~ドラマチック・シネマ・コンサート~
19:00開演(18:00開場)
一般自由 ¥2500(当日 ¥3000)
学生自由 ¥1000(当日 ¥1500)
◎響ホール室内合奏団 093-647-0565(北崎)

7.15土 2006響シリーズ第1弾 市原多朗・緑川まりデュオリサイタル P21
19:00開演(18:00開場)
指定席 ¥3500(当日 ¥4000)
一般自由 ¥3000(当日 ¥3500)
学生自由 ¥1500(当日 ¥2000)
◎(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025

7.17日 '06 ピアノ発表会
13:55開演(13:45開場)
無料
◎ステップ音楽教室093-617-1138(矢野)

9.12火 北九州市民劇場9月例会 加藤健一事務所「詩人の恋」
12 13 14 15 16 17 18
(火) (水) (木) (金) (土) (日) (祝)
13:30 18:30
中劇場
*開場は開演の各30分前
◎会費 *市民劇場会員でない方はお問い合わせください。
◎北九州市民劇場 093-541-0075

9.17日 2006北九州国際音楽祭 プレトークショー P20
小劇場
すぎやまこういち(作曲家) & 奥田佳道(音楽評論家)
14:00開演(13:30開場)
無料(要整理券) ※往復はがき申込み 8/10必着
◎北九州国際音楽祭実行委員会 093-663-6567

9.18日 北九州国際音楽祭市民祝祭管弦楽団 小泉和裕[指揮] 双紙正哉[コンサートマスター]
大ホール
15:00開演(14:20開場)
一般自由 ¥1500(当日 ¥1700) 学生自由 ¥1000(当日 ¥1200)
◎市民祝祭管弦楽団実行委員会事務局 093-533-1313(大庭)

9.22金 ~24日 飛ぶ劇場 「正しい街」 P17
小劇場
22日19:00開演(18:30開場)
23日14:00開演(13:30開場)/18:00開演(17:30開場)
24日14:00開演(13:30開場)/18:00開演(17:30開場)
全席自由 一般 ¥2500(当日 ¥3000)
高校生以下 ¥1500(当日 ¥2000)
◎劇場

9.23日 伝説の女優 P16
大ホール
23・24日14:00開演(13:30開場)
S席 ¥9000(当日 ¥9500)
A席 ¥6000(当日 ¥6500)
B席 ¥3000(当日 ¥3500)
◎劇場

9.26火 27日 「敦一山月記・名人伝一」 P15
中劇場
26日19:00開演(18:30開場)
27日13:00開演(12:30開場)
一般 ¥7000(当日 ¥7500)
学生席 ¥3000(当日 ¥3500)
◎劇場

公演前の予習にご利用ください! 北九州芸術劇場
芸術文化情報センター アートライブラリー(リバーウォーク5F)では芸術文化関連の図書を約3000冊貸出し・閲覧頂けます。(一部除く)
北九州芸術劇場では7月にシェイクスピア関連の公演が続きます。そこで一部ですがシェイクスピア関連図書を紹介します。
●シェイクスピア全集(成美堂出版) ●シェイクスピアがわかる。(朝日新聞社)
●シェイクスピア作品ガイド37(成美堂出版) ●リチャード三世(岩波文庫)等
その他 韓国演劇関連書籍、ピーター・パン関連書籍、音楽関連の書籍もあります。
詳しくは、北九州芸術劇場 芸術文化情報センター ☎093-562-2655までおたずねください。 開館時間 午前10時~午後8時

北九州芸術劇場チケットクラブのご案内

先行予約のお申し込み方法、受付日は各演目によって異なります。

チケット先行予約ができて、ポイントもたまる。
特典満載のチケットクラブ会員を募集しています。

入会金 ¥500 (年会費なし)

会員特典

① チケットの先行予約購入

北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。先行販売枚数を限定することがありますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。先行予約でご購入いただける座席位置は、全て良いお席とは限りませんので、予めご了承ください。

② ポイント積立による割引サービス

「北九州芸術劇場」主催事業のチケットを購入されると、金額の5%相当のポイントが付きま。積立ポイントは100ポイント単位(1ポイント=1円)で次回購入分よりご利用いただけます。1公演につきチケット4枚までポイントが付きま。ポイントを利用してチケットを購入する場合は、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール、(財)北九州市芸術文化振興財団の窓口へ直接お越しください。窓口以外でポイントを利用してチケット購入は出来ませんのでご注意ください。

③ 公演情報誌の発行【年4回】 協賛店での割引サービス

北九州芸術劇場チケットクラブのカードを見せると、リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店または北九州市内の協賛ホテルにて、お得なサービスを受けられます。詳しい協賛店サービス内容は北九州芸術劇場のホームページ (<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>) または、お電話 (093-562-8435 平日10:00~18:00 [土日祝休み]) にて、お問い合わせください。

申込方法

窓口申込みのみとなります。下記の窓口で申込みください。

北九州芸術劇場プレイガイド | リバーウォーク北九州 5階 | 北九州市小倉北区室町1-1-11 | 受付時間/10:00~19:00

有効期限

入会から翌年度末までです。

※途中ポイント加算があれば、加算日の翌年度末まで延長します。(年度とは、4月1日~翌年3月31日までのことです。)

お問合せ: TEL:093-562-8435 (平日10:00~18:00 土日祝休み)



電話先行予約方法

先着順に受付、先行予約の予定枚数に達し次第、受付を終了いたします。

① 先行予約受付日に電話をかける。

会員番号とメモを用意して観たい演目の先行予約受付日に電話をかける。

チケットクラブ会員 先行予約会員ダイヤル **tel.0570-099990** (18:00にて終了)

*電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。

*電話が混み合う場合がありますのでご了承ください。

*一部携帯電話、PHSからはつながりませんのでご了承ください。

*10名様以上のご予約は、宣伝営業課093-562-2520 平日10:00~18:00にて承ります。

② 会員番号・お名前・電話番号・公演名・希望公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。

会員様お一人が先行予約で購入できる枚数は演目によって異なります。

③ 予約引取期限をメモする。

オペレーターが予約引取期限をお伝えしますので、メモしてください。

④ チケットの引取方法を選ぶ。

窓口引取か郵送(送料はお客様の負担になります)をお選びください。



往復ハガキ先行予約方法

先行予約の予約枚数を超える応募の場合は抽選となります。

項目の記入もれがあると無効になります。ご確認ください。

① 往復ハガキの返信表面に、会員様の郵便番号、ご住所、お名前を記入する。

返信表面には、①公演名 ②会員番号 ③お名前 ④電話番号 ⑤公演日時(第3希望まで) ⑥席種 ⑦希望枚数 ⑧希望の引取方法(窓口・郵送)を記入する。

往復ハガキの往信表面に、応募先を記入する。

〒803-0812

北九州市小倉北区室町1丁目1-11-7階

北九州芸術劇場 先行予約係

返信表面には、何も記入しないでください。

② 申し込み締切り前までにハガキを投函する。

*申し込みハガキはお1人様1通のみ有効

③ 抽選

*お座席は公開での抽選順に配席します。ご希望はできませんのでご了承ください。

*公開抽選はリバーウォーク北九州5F 芸術文化情報センター会議室にて行います。

④ チケット引換期間前までに、

返信ハガキで結果が返送されてくる。

返信表面	往信裏面
〒1234567 〒1234567 〒1234567 〒1234567 〒1234567 〒1234567 〒1234567 〒1234567 〒1234567 〒1234567	①公演名 ②会員番号 ③お名前(フリガナ) ④電話番号 ⑤公演日時(第3希望まで) ⑥席種 ⑦希望枚数 ⑧希望の引取方法(窓口・郵送)

往信表面	返信裏面
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-7階 北九州芸術劇場 先行予約係	返信表面には、何も記入しないでください。

チケット窓口引取りの場合

引取り期間中に会員カードを持って引取窓口で購入。(ハガキ先行予約の場合は返信ハガキも必要です)

引取窓口は下記の3箇所です。(詳しくは裏表紙をご覧ください。)

●北九州芸術劇場プレイガイド
10:00~19:00
リバーウォーク北九州5F TEL093-562-2655

●(財)北九州市芸術文化振興財団
9:00~17:00(土・日・祝日休み)
レインポプラザ7F TEL093-662-3025

●響ホール事務室
9:00~17:00
国際村交流センター内 TEL093-662-4010

窓口で発券申込書に記入の上、会員カードをご提示ください。
*引取期間を過ぎると予約は無効となります。

チケット郵送の場合

引取り期間中に郵送希望者は
チケット料金と送料を振り込む。

(窓口に来ていただく必要はありません)

チケット代金×枚数+送料500円
(振込手数料はお客様のご負担となります)

を予約引期限内に下記口座へお振込ください。(窓口・ATM可)
こちらで入金確認後、チケットを郵送させていただきます。

【銀行名】西日本シティ銀行室町支店 普通預金

【口座番号】1473019

【口座名義】北九州芸術劇場チケットクラブ

【取扱】電信

【振込者名】会員番号下5けた・氏名(必ずご記入ください)

チケット振込手数料等はお客様のご負担となります。

先行予約で予約できなかったときは、一般発売でご購入ください。

【一般発売場所】
劇場窓口3か所(上記詳細)、チケットぴあ、ローソンチケット

*チケットクラブ会員規約により、審判目的のチケット転売(ネットオークションなどは禁止されています)。

響ホール“友の会”のご案内

チケット優先予約や料金割引など特典多彩。
音楽のある暮らしを愉しむ“友の会”会員募集中。

- A会員(法人会員)年間 ¥20,000
- B会員(特別会員)年間 ¥10,000
- C会員(一般会員)年間 ¥3,000

※年度途中での入会も同額です。
※会員期間は4月1日~翌年3月31日までの1年間です。年度の途中で入会する場合もその年度の3月31日までとなります。

会員特典(全会員共通)

① チケット料金割引

(財)北九州市芸術文化振興財団主催コンサートのチケット料金割引があります。ただし割引は会員ご本人様1枚分のみとなります。また響ホールで開催するコンサートについて、主催者のご協力で会員カードがご利用いただけるものがあります。(対象となるコンサートについては事前にお知らせします。)

② チケット優先予約

(財)北九州市芸術文化振興財団主催コンサートのチケットを一般発売に先がけて優先予約できます。(対象外のコンサートもありますので事前にご確認ください。)

③ チケットのお預かり

電話でご予約いただいたチケットをお預かりします。チケット代金をご入金いただいたうえで、チケットのお渡しは当日窓口にて行います。事前に郵送をご希望の場合は、別途送料が必要になります。

④ 情報誌の無料送付

イベント案内、財団主催公演の速報をはじめ、各種情報誌等を無料でお届けします。

⑤ 協賛店ご利用時の特典

カフェテラス「四季」(響ホール内)で利用できるお飲物券を入会時に進呈します。

法人・特別会員特典

(財)北九州市芸術文化振興財団主催のコンサートにご招待いたします。
(対象となるコンサートは事前にお知らせいたします。)

●お問い合わせ・お申込み

響ホール友の会“響の友”事務局
〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-11レインポプラザ7F

(財)北九州市芸術文化振興財団内
TEL:093-662-3025 FAX:093-662-3028

(受付/月~金8:30~17:00 土・日・祝はお休み)

After Stage

感動の余韻を楽しみながら、グルメで語らいのひとときを。

演奏や音楽コンサートの後、感動の余韻に浸りながら、美味しいグルメを味わいながら語らいのひとときを楽しみませんか。
きっと印象深い時間を届けてくれますよ。

CANTINA (伊酒屋)
AQUA VITAE(アクア ヴィータ)

“美味しい音楽のあとは、美味しいワイン!”
ワインセラーには伊ワイン250種・シャンパンとスパマンテ20種以上の品揃え。福岡では3軒しか食べられないという幻の(?)生ハムを出し、北九州で手に入る限り最上の食材を使うことにこだわった知る人ぞ知る八幡の名店です。気心の知れた友人と、また大切な人と、コンサートの後はアクア ヴィータでワインを片手にゆったりとしたひとときを過ごしてみませんか?

※各種コース料理有(ご予約をお薦めします。)
●八幡東区西本町4-12-2 コーポ森山1F(響ホールから歩いて5分) TEL093-662-5412
●12:00~14:00(※ランチの営業は土・日のみ) / 17:00~23:00(OB) ●不定休

写真は、ハモンイベリコロベジャータ、ハモンイベリコロベジャータ、クラテロイス、フロシエ、プロシュートティンダニエーレ

写真: 八幡東区西本町4-12-2 コーポ森山1F(響ホールから歩いて5分) TEL093-662-5412

●八幡東区西本町4-12-2 コーポ森山1F(響ホールから歩いて5分) TEL093-662-5412
●12:00~14:00(※ランチの営業は土・日のみ) / 17:00~23:00(OB) ●不定休

ラーメン 蘭州

党参や桂皮、生姜、草果など12種類以上の薬草から作られるスープの薬膳ラーメン(¥500)は「ここぞしか食べられない」と遠くから来店するファンもいるほど。店主の丁さんは、実は北京榮榮齋の画家として故宮博物院に派遣され、4年間勤めた経歴も持つスゴイ人。8月5・6日に北九州芸術劇場 小劇場で公演される映像パフォーマンス「異心伝説」にも作品を提供しています。

【公演情報はP26】

●小倉北区古船場5-21 藤本ビル1F(クロスFM向かい) TEL093-531-6999
●11:30~15:00 / 19:00~23:30 ●日祝休み

●小倉南口
●エフエム九州

クレープ&カフェ マザーズ

食物繊維豊富な小麦ふすまを配合した小麦粉に「こだわり卵」や国産100%大豆の豆乳など、厳選素材で作るクレープやジェラートが絶品。キッズサイズのクレープとドリンクにレギュラーサイズのドリンクがセットになったファミリーセットも登場。オープンな雰囲気がお家族連れにも人気です。

●リバーウォーク北九州3F Deco Petit TEL093-563-2013
●10:00~21:00
●北九州芸術劇場チケットクラブの会員特典や半券サービスもあり(ファミリーセットとの併用は不可)